

主催：日本オリエント学会
同志社大学 一神教学際研究センター（CISMOR）
共催：同志社大学神学部・神学研究科

公開講演会

イスラームの深層を探る



【講師】 鎌田 繁 教授

（東京大学名誉教授、前日本オリエント学会会長）

イスラームは人間の具体的な行動規範を提供する律法的な宗教のひとつである。そこでは同時にその律法的な表層を越えていくような深い宗教性の探求も行われている。それは神秘主義、神秘思想とも呼ばれている。本講演ではこのような思索を中心に話を進めていく。表層的イスラームだけでなく、その奥に潜む深層的イスラームに目を向けることでイスラームという宗教の総体の理解を進めることができるのではないかと考える。

日時：2017年2月25(土)

13:00-15:00

**会場：同志社大学 今出川キャンパス
神学館チャペル**

問い合わせ

同志社大学 一神教学際研究センター
602-8580 京都市上京区今出川通烏丸東入
TEL075-251-3726 E-mail rc-issin@mail.doshisha.ac.jp

入場無料、事前申込不要

【プログラム】

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1) 挨拶 / Opening | 13 : 00 – 13 : 05 |
| 2) 講演 / Lecture | 13 : 05 – 14 : 35 |
| 3) 質疑応答 / Q&A | 14 : 35 – 15 : 00 |

【講師紹介／Lecturer's Bio】

鎌田 繁 (かまだ しげる)

1951年東京生まれ。東京大学名誉教授。シーア派の神秘思想を中心にイスラームの思想を研究してきた。神秘思想(イルファーン)の世界観・人間(靈魂)観を、主にアラビア語の文献資料に基づいて考察している。クルアーン解釈と思想表現がどのように結びついているかにも関心をもつ。

1. 略歴

- 1974年 東京大学文学部{宗教学宗教史学}卒業
- 1976年 東京大学大学院人文科学研究科修士課程修了
- 1977年 マッギル大学イスラーム学研究所留学(1982まで)
- 1982年 東京大学文学部イスラーム学研究室助手(1984まで)
- 1984年 東京大学東洋文化研究所助教授
- 1989年 日本学術振興会カイロ研究センター派遣(1990まで)
- 1995年 東洋文化研究所教授
- 2000年 ハーヴァード大学近東言語文明学科客員研究員(2001まで)
- 2006年 東洋文化研究所副所長(2008まで)
- 2016年 東京大学定年退職

2. 学外活動

- 日本オリエント学会(理事・会長 2013～2016年度)
- 日本宗教学会(評議員・理事)
- 比較思想学会
- 井筒ライブラリー編集委員
- *Ishrāq: Islamic Philosophy Yearbook* 編集委員
- 同志社大学一神教学際研究センター(共同研究員 2005～2007年度)

3. 受賞歴

- 1983 年 第 5 回日本オリエント学会奨励賞（社団法人日本オリエント学会）
- 1984 年 第 17 回流沙海西奨学会賞（流沙海西奨学会）

4. 著書

- 『イスラームの深層 - 「遍在する神」とは何か』 NHK 出版、2015.
- 『モッラー・サドラーの霊魂論-『真知をもつ者たちの霊薬』校訂・訳注並びに序説』 イスラム思想研究会、1984.
- （共著）『宗教の壁を乗り越えるー多文化共生社会への思想的基盤』 宮本久義・堀内俊郎編 ノンブル社、2016.
- （共著）An Anthology of Philosophy in Persia, Vol.5 (From the School of Shiraz to the Twentieth Century). Edited by S.H.Nasr and M.Aminrazavi. London: I.B. Tauris, 2015.
- （共著）『井筒俊彦とイスラーム』 坂本勉 松原秀一 編 慶應義塾大学出版会、2012.

5. 学術論文

- 「マハディーとマイトレヤ（弥勒仏）- イスラームと仏教における救済者 -」 『一神教学際研究』 第 8 巻 同志社大学一神教学際研究センター (2012.)、63-79.
- "System of Knowledge in Islam and its Transformation." *Ishrāq - Yearbook of Islamic Philosophy*, Moscow: Languages of Slavonic Culture 1 2010.: 141-147.
- "Transmigration of Soul (tanāsukh) in Shaykh al-Mufid and Mullā ṣadrā." *Orient*, Tokyo: The Society for Near Eastern Studies in Japan, no. 44 2009.: 105-119.
- 「イブン・ハズムとユダヤ教」 『CISMOR ユダヤ学会議 2』 手島勲矢 アダ・タガー・コヘン 編 同志社大学一神教学際研究センター、2007.、61-70.
- 「幸福と哲学者の営み -モッラー・サドラーの実体運動説の意味-」 『東洋文化』 第 87 巻 東京大学東洋文化研究所 (2007.)、163-180.
- "Fayd al-Kashani's Walaya: The Confluence of Shi'i Imamology and Mysticism." *Reason and Inspiration in Islam: Theology, Philosophy and Mysticism in Muslim Thought: Essays in Honour of Hermann Landolt*, London: I.B.Tauris 2005.: 455-468.
- "Mullā ṣadrā between Mystical Philosophy and Qur'ān Interpretation; Through His Commentary on the "Chapter of Earthquake"." *International Journal of Asian Studies*, Cambridge: Cambridge University Press 2, no. 2 2005.: 275-289.
- "Time and Space in Mulla Sadra's Mystical Thought through His Reference to Ushnuhi." *Islam-West Philosophical Dialogue: The Papers Presented at the World Congress on Mulla Sadra (May, 1999, Tehran) Volume 9 - Mulla Sadra Religion and Gnosis*, Tehran: Sadra Islamic Philosophy Research Institute 2004.: 217-232.
- "The First Being: Intellect (ʿaql/khiradh) as the Link between God's Command and Creation according to Abu Yaʿqub al-Sijistani" 『東洋文化研究所紀要』 第 106 巻 (1988.)、1-33.

MEMO

【今後の公開講演会】

『フランス社会のなかのカトリシズム―「復興」の背景と内実を考える―』

Le catholicisme dans la société française : Exploration d'un réveil

日時:2017 年 3 月 3 日(金) 17:00-19:00

講師:フィリップ・ポルティエ教授(高等研究実習院・フランス)

場所:今出川キャンパス神学館チャペル

フランス語講演、逐次通訳あり

※予定は変更になる場合がございます。ご了承ください。

○ お問い合わせ 同志社大学 一神教学際研究センター(CISMOR)

TEL:075-251-3726 rc-issin@mail.doshisha.ac.jp

HP: <http://www.cismor.jp/>

Facebook: <https://www.facebook.com/doshisha.cismor>